



# 学校だより

令和4年 2月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 仁科 良久

## 「2月 ～正念場の季節です～」

昨年末に一旦なりを潜めていた新型コロナウイルスが、すさまじい感染力を發揮して感染を広げています。本校でも、日々水際の感染拡大防止対策を進めております。ご家庭におかれましても、児童の体調管理を始めとして、様々な努力をしておられるかと思えます。

一方で、この感染拡大により、楽しみにしていた学校行事や、校外活動が次々と中止を余儀なくされ、児童の学習意欲を維持する試みや、積み上げてきた成果を發揮できる場を、模索する毎日でございます。

ここにきて、学校生活もまさに「正念場」を迎えております。「正念場」とは、日本の伝統芸能である歌舞伎や人形浄瑠璃などで使われてきた言葉で、「真価を表すべき最も大事なところ。ここぞという大切な場面。」という意味があります。

コロナウイルスを防ぐ試みも2年を迎え、新しいワクチンや飲み薬の開発が進んできているようです。人類がこの病を克服するまで、もう、あと少しのところに来ているのかもしれない。

### 「さ、ひっくり返そう」

大逆転は、起こりうる。  
わたしは、その言葉を信じない。  
どうせ奇跡なんて起こらない。  
それでも人々は無責任に言うだろう。  
小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。  
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。  
今こそ自分を貫くときだ。  
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。  
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。  
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。  
土俵際、もはや絶体絶命。

西武・そごう百貨店企業広告「わたしは、私」  
(2020年)

長く続く、制限下の生活で、児童にもストレスや疲労の色が見えております。

ですが、今こそ細心の注意と、様々なアイデアを駆使して教育活動を進めていきたいと考えております。児童が、学ぶ喜びを感じられる毎日を創造してまいります。

左記のメッセージは、昨年正月に新聞掲載された、ある企業のメッセージです。

全文を読んでから、今度は下から順に1行ずつ読んでいくと、意味が変わるというメッセージです。

ご覧になられた方も多いかと思いますが、今年度、わたくし自身も何度も読み返し、自分を奮い立たせてまいりました。

今年度も、残すところ2か月となりました。子どもたちが正念場を乗り切り、晴れやかに進級できるよう、教育活動を進めてまいります。ご協力を、よろしくお願いいたします。

3学期がスタートしてから寒い日が続いています。学校には、寒い朝でも元気よく「おはようございます！」と挨拶する子どもたちの声が響いています。

音楽の授業では、いろいろな制約の中、歌を歌ったり、ミニキーボードや木琴等で演奏をしたりしています。また、音楽を聴いて感想を伝え合ったり、音符の長さや音程を考えて音楽づくりをしたりしています。6年生は学年で合奏をします。休み時間も音楽室に来て、がんばって練習をしています。はまだっ子は本当にとっても素直で一息懸命、優しい気持ちをいっぱい持っています。そんなはまだっ子のいいところをずっと忘れずにいてほしいです。

音楽専科 広瀬 敬子

## 2月の行事予定

| 月                                   | 火                                | 水                     | 木                         | 金   |
|-------------------------------------|----------------------------------|-----------------------|---------------------------|---|
|                                     | 1<br>SC                          | 2<br>入学説明会            | 3                         | 4   |
| 7●<br>定時退勤日                         | 8                                | 9<br>児童会役員選挙<br>(6校時) | 10<br>環境体験(3年)            | 11<br>建国記念の日  |
| 14<br>朝会<br>(児童会役員<br>交代式)<br>定時退勤日 | 15<br>SC                         | 16                    | 17<br>5年生下校時刻変更<br>13時30分 | 18<br>自然体験(5年)                                      |
| 21<br>定時退勤日                         | 22<br>参観・懇談<br>(1~3年)<br>[5・6校時] | 23<br>天皇誕生日           | 24                        | 25<br>参観・懇談<br>(4~6年)<br>[5・6校時]<br>環境体験予備日<br>(3年) |
| 28<br>定時退勤日                         |                                  |                       |                           |   |

SC…スクールカウンセラー来校 ●…放課後学習